

宮里小学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	宮里小学校				
開始年度	H21年	登録ボランティア	157人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	宮里小学校	勤務時間	月～金 10:00～15:00		

◆代表的・特徴的な活動

- 交通安全指導
- 丸つけボランティア
- 読み聞かせ
- 居場所づくり



読み聞かせ



交通安全指導

◆工夫していること

- 年度初めにボランティア紹介と情報交換
- 感謝集会での表彰
- 保護者が活動しやすい環境整備
- ボランティアの方々と安全ネットワーク会議
- 学校側のニーズの把握



ゲストティーチャー

◆成果と課題

- 【本部】家庭・地域・学校が連携して子どもを育てていることの実感
- 【学】学校の頑張りや苦勞を地域や保護者が理解してくれて、学校の応援団になってくれている
- 【学】教師、子ども達の中に「大勢の地域、保護者に支えられている」といった感謝の気持ち
- △【コ】ボランティアの方々が情報交換をする場所（施設）の確保
- △【本部】キャリア教育の視点を踏まえた継続的・計画的なつなぎ

高原小学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	高原小学校				
開始年度	H21年	登録ボランティア	66人	コーディネーター数	2人
コーディネーターの配置場所	高原小学校	勤務時間	月～金(時間不定期)		

◆代表的・特徴的な活動

- 学習支援(朝のドリル学習丸付け、絵本読み聞かせ含む)
- 環境整備、交通安全指導
- 家庭科授業支援、校外学習引率補助
- 部活指導補助
- 各ボランティア募集、配置



◆工夫していること

- ボランティアの方と事後報告、情報交換等交流会を毎回行っている。
- 自治会に出向いて、連携をとっている。



◆成果と課題

- 【コ】ボランティアの方の協力を得て、各活動が滞りなく出来た。
- 【コ】先生方へこの事業が浸透し、先生方と連携がうまく行えた。
- 【コ】急な依頼に対しても迅速に対応できた。
- 【学】休日を利用して、たくさんの方の協力があり、校内の教育環境が整えられた。
- △【本部】ボランティアの方が固定化されている。もう少したくさんの方の協力があると良い。

室川小学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	室川小学校				
開始年度	H21年	登録ボランティア	42人	コーディネーター数	3人
コーディネーターの配置場所	室川小学校	勤務時間	2時間×5日×35週		

◆代表的・特徴的な活動

- ・登下校の子ども達の見守り
- ・花壇の苗植え
- ・読み聞かせ
- ・朝学習のプリント〇付け
- ・校外活動/学習の引率補助
- ・エプロンの補習



◆工夫していること

- ・参観日のゆんたく会などでボランティア登録用紙配布
- ・自治会の総会でのボランティア内容紹介、ボールペン配布
- ・年間行事カレンダーと合せて活動日記載



◆成果と課題

- 【コ】登下校見守りのボランティアと子ども達の関わりが深くなった。
- 【学】挨拶をする子が増えた。
- △【コ】ボランティアの参加者の拡大が課題

美原小学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	美原小学校				
開始年度	H21年	登録ボランティア	162人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	美原小学校	勤務時間	月～金の4時間～6時間		

◆代表的・特徴的な活動

- ・朝の読み聞かせ(お話しあさごほん)を毎週木曜に全学年全学級で行っている。
- ・朝の交通安全を毎朝行っている。
- ・昼休み前のパワーアップタイムの時間や朝ドリルの時間に低・中学年の全学級へ丸付けのお手伝い
- ・下校時の交通安全 ・学年や学級からの要請で家庭科や料理のお手伝い ・生活科でのムーニー作り、体育でのプール指導における安全補助 ・琉大生による学生ボランティアの学習支援を一・二学期前半に活用できた。
- ・平和講演会において、全児童対象にパワーポイントを使用した絵本「ぶながやのみた夢」をピアノや三線での効果音と音楽を読み聞かせ形式でできた。

◆工夫していること

- ・校内にコーディネーターとボランティアの皆さんの居場所を作り、教員との連携を強化している。
- ・PTAや自治会など地域の組織と連携するため、定期的に会合を開いている。
- ・PTAとボランティアの交流の為、校外で年2回程度の交流会を行っている。
- ・地域の方や保護者で校内の環境整備作業を行っている。(自治会長等)
- ・地域やPTAとの連携を図る為、地域連携室(クラブハウス)を集まる場として情報交換会を設定している(毎月第4金曜)。



2年ムーニー作り



安全指導情報交換会



平和集会



三線教室

◆成果と課題

- 【コ】読み聞かせボランティアの数も増えて、全学年・全学級に入れるようになり、子ども達もボランティアの方を見かけると声をかけるようになってきた。
- 【学】ムーニー作りでのボランティアと一緒にやってくれり助かった。
- 【学】今年は、丸付けボランティアの願いを1年～4年の各学級で、さらに、朝のドリルの時間と昼のパワーアップタイムの時間まで対応を計画実行でき、各学級の児童の様子も見られ子ども達からのお礼の言葉等の声掛けもあり励みになっている。
- 【学】朝の交通安全では、子ども達の横断の仕方が上手になってきた。また、あいさつもすっかり元気に返せるようになっていて、子ども達のボランティアの方への声掛けが多くなっている。
- △【コ】読み聞かせは季節によってボランティアの方の人数が違ったりするので、対応ができない学級もあつたり、予定ではない学校ボランティアへの対応準備ができていない場面がある。
- △【コ】保護者、地域の学校ボランティアへの意識の高揚が、まだまだ啓蒙不足である。
- △【コ】丸付けボランティアでは、ボランティアの方の人数が違ったりするので対応が出来ない学級もあつた。

泡瀬小学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	泡瀬小学校				
開始年度	H21年	登録ボランティア	298人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	事務室		勤務時間	年間800時間	

◆代表的・特徴的な活動

- ・学習支援（プリント〇付け、校内外学習での安全補助）
- ・地域の体験学習を支援する会の方々の協力による市の公園を利用した田畑作り（田植えから稲刈りまでの稲作体験指導）
- ・クラブ活動の指導補助（手話、茶道、囲碁）



<稲作体験>

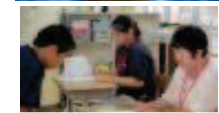


◆工夫していること

- ・教員との連絡を円滑にするため事務室にコーディネーターの居場所を確保
- ・ボランティアとの相互の関係作りのため、定期的なスキルアップ講座や、活動終了後等の交流の時間を多くもつ
- ・地域との連携を図るため、地域ネットワークの定例会（自治会）に参加



<感謝集会>



<補習(丸付け)>



<町たんけん>



<読み聞かせ>

◆成果と課題

- 【本部】地域の先輩方の積極的な協力の中、知恵や知識等を子どもたちに還元できた
- 【コ】児童の保護者や地域の方々の積極的なボランティア協力体制ができてきている
- 【学】児童への個別指導時間が多く取れた上、学習面、安全面での成果は大きい
- △【コ】先生方と円滑に連絡が取れるよう工夫する必要がある
- △【学】地域コーディネーターの勤務時間との兼ね合いで、依頼や打ち合わせのタイミングが難しいことがある

比屋根小学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	比屋根小学校				
開始年度	H21年	登録ボランティア	44人	コーディネーター数	2人
コーディネーターの配置場所	比屋根小学校		勤務時間	不定期	

◆代表的・特徴的な活動

登下校時の交通安全指導、保護者・学生ボランティアによる丸付け、読み聞かせ、農作物（米、じゃがいも）の植え付けから収穫までの体験学習、学校行事（運動会学芸会）の衣装制作とミシン指導、クラブ指導、校外学習活動引率、教材園校内花壇の環境整備。



◆工夫していること

- ・学校からの要望に対し応えていくこと。
- ・ボランティア活動がスムーズにできるよう気配り、活動終了後にはボランティア同士で話せる雰囲気（時間）を作る。

◆成果と課題

- 【学】個別学習の対応が出来た。
- 【学】校外学習ではボランティア参加者が多く安全面において、安心して学習を進める事ができた。
- 【学】読み聞かせをしてもらって子ども達の読書意欲を高めることにつながった。
- 【学】エイサー衣装がすべて揃ったおかげで勇壮に演舞する事ができた。
- △【コ】ボランティア参加募集の周知、地域人材を発掘し幅広く学校支援を進めていきたい。



越来中学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	越来中学校				
開始年度	H24年	登録ボランティア	27人	コーディネーター数	2人
コーディネーターの配置場所	越来中学校	勤務時間	不定期		

◆代表的・特徴的な活動

- ・環境整備
- ・交通安全指導
- ・あいさつ運動
- ・読み聞かせ(全クラス)
- ・琉舞、空手、エイサー、三線の指導



◆工夫していること

- ・読み聞かせは、各学級に一人ずつ配置できるように、保護者や地域の方々に協力を依頼した。
- ・環境整備は、全体的な取組以外に、個人的に可能な時間に草刈り等が行えるようにした。



◆成果と課題

○琉舞、空手、エイサー、三線については、昨年度に引き続き地域の指導者の協力を得て取り組むことができ、「総合発表会」において披露することができた。三線は、中頭地区総合文化祭や県総合文化祭にも参加することができた。

△環境整備については、PTAや地域のボランティア等の協力により、かなり改善されたが、定期的に取り組めるようにする必要がある。

コザ中学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	コザ中学校				
開始年度	H24年	登録ボランティア	23人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	コザ中学校	勤務時間	3.5時間 月～金		

◆代表的・特徴的な活動

- ・月2回の環境美化活動がH24年度より現在まで定期的に行われています。
- ・1学年の総合学習において島くとうばのボランティアが年間通して支援していただいています。



読み聞かせボランティア

◆工夫していること

- ・自治会への定期訪問を心がけている。
- ・あらゆる活動には常にPTAと連携し、地域の方々との連携を図っている。
- ・ボランティアには研修会などの情報を伝えることにしている。(情報交換)

◆成果と課題

△【本部】コザ中学校サポートチームを確立したいが、現状は行事に合わせてボランティアを毎回募っている。



環境美化ボランティア

山内中学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	山内中学校				
開始年度	H24 年	登録ボランティア	29 人	コーディネーター数	1 人
コーディネーターの配置場所	山内中学校	勤務時間	月～金(時間不定期)		

◆代表的・特徴的な活動

- ・朝の登校指導(あいさつ運動)
- ・朝の読み聞かせ
- ・学習支援
- ・環境整備



◆工夫していること

- ・より多くのボランティアが増えるように、声かけや公文を発送する封筒裏に募集を印刷して保護者に送っている。
- ・ボランティアの方と情報交換を行い、交流を図る。

◆成果と課題

- 【学】子ども達の能力の活性化を支援するため、多くの保護者の皆様が協力してもらい、感謝しています。
- 【コ】朝の読み聞かせで、生徒が静かに聞く姿勢がもてるようになった。
- △【コ】地域や保護者の皆様が学校を長い目で見守るために、これからも協力してもらいたい。

美里中学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	美里中学校				
開始年度	H24 年	登録ボランティア	12 人	コーディネーター数	3 人
コーディネーターの配置場所	美里中学校	勤務時間	不定期		

◆代表的・特徴的な活動

既往の体育系・文科系の部活動に加え、生徒間の絆が深まり活動、学校生活が豊かになるよう1・2年生を対象に放課後クラブのアンケートを集めてダンスサークルがスタートしました。毎週1回木曜日放課後、生徒12名、支援ボランティア1名にて練習中です。(今季活動中・パソコン教室 来年予定・料理教室)

◆工夫していること

- ・地域イベントへ積極的に参加する事により地域貢献とPR。
- ・支援ボランティアが20歳と若く生徒たちも相談しやすい。
- ・父母会への協力依頼と安全な送迎。



ダンスサークルの様子

◆成果と課題

- △【学】支援ボランティアに完全に任せて良いのか。
- △【本部】メンバーが少ないので今後の運営活動費捻出は。

美東中学校支援地域本部事業(沖縄市)

構成学校	美東中学校				
開始年度	H22 年	登録ボランティア	83 人	コーディネーター数	2 人
コーディネーターの配置場所	美東中学校	勤務時間	週4日(3時間～5時間)		

◆代表的・特徴的な活動

- ・生徒指導の先生のおやじの会を発足し夜間街頭指導に参加・行事の際の巡回パトロールを行っている。
- ・琉球大学教育学部の学生による数学の学習支援(土曜塾)
- ・ガーデニング隊を立ち上げ環境美化に力を入れる。
- ・個別室の学習支援。



◆工夫していること

・自治会等地域との連携を図るため自治会を訪問し、ボランティアを要請したり、コミュニケーションをとるよう心がけている。また、ボランティアを要請する際は、電話にて丁寧をお願いし、終了した際にも丁寧にお礼をする。常に、保護者や地域の方々との関わりを多く持つよう心がけている。

◆成果と課題

- 【コ】保護者の方へボランティアを呼びかける文章を配布するもなかなか集まらなかった。しかし、電話等にて直接依頼すると快く引き受けて頂き、大変感謝しています。
- △【コ】今後、ボランティアの方々への呼びかけや協力依頼について工夫していく必要があると感じました。

安慶田中学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	安慶田中学校				
開始年度	H23 年	登録ボランティア	32 人	コーディネーター数	4 人
コーディネーターの配置場所	安慶田中学校	勤務時間	不定期		

◆代表的・特徴的な活動

本校は校地が広く、草刈り作業、花壇整備共に多くの労力が必要で、生徒・職員の活動だけでは、十分に整備できない状況です。そこで、支援事業は、前年度に引き続き、環境整備がメインとなっています。ほぼ、毎週のように花壇整備・草刈り・農園整備などの作業をボランティアの皆さんにお願いしています。

※毎週木曜日の9時～11時までの2時間の活動を行っております。

◆工夫していること

- ・花壇整備は、主にコーディネーターとボランティアの皆さんの協力を得て実施。
- ・草刈り作業は、広い面積に及ぶため、PTAや地域自治会、青年会の協力を得て実施。



◆成果と課題

- 【本部】環境整備、美化作業を通して学校・地域・PTAの連携が図れた。
- 【学】環境美化が推進され、花いっぱい、整備の行き届いた校庭となっている。
- △【本部】学校支援ボランティアの登録人数がまだ充分ではない。また、地域の有志の方々が中心で、保護者の参加が少ないので、保護者・地域への広報活動を継続して行う必要がある。

宮里中学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	宮里中学校				
開始年度	H23 年	登録ボランティア	68 人	コーディネーター数	1 人
コーディネーターの配置場所	宮里中学校	勤務時間	8:15~12:15		

◆代表的・特徴的な活動

- ・「朗読の時間」(年8回)
- ・特別支援学級での学習支援(月3回)
- ・個別学習支援
- ・環境整備
- ・職業別講演会・職場体験学習(1学年)
- ・家庭科調理実習・裁縫実習補助(1・3学年)
- ・家庭科保育園児との交流学習(2学年)
- ・入試対策模擬面接
- ・卒業証書名前書き

◆工夫していること

- ・ボランティアさんとの情報交換を定期的に行い、改善に努めている。
- ・職業別講演会では、生徒の希望職種の方を講師として依頼している。



家庭科調理実習補助の様子



職業別講演会

◆成果と課題

- 【学】地域ボランティアと学校とのつながりが広がり、生徒と接する機会が増えた。
- △【コ】地域の学校支援への理解を深め、学校支援を依頼しやすい環境づくり。

沖縄東中学校支援地域本部(沖縄市)

構成学校	沖縄東中学校				
開始年度	H23 年	登録ボランティア	123 人	コーディネーター数	1 人
コーディネーターの配置場所	沖縄東中学校	勤務時間	週20時間程度×35週		

◆代表的・特徴的な活動

- ・登校指導
- ・学習支援
- ・読み聞かせ
- ・図書貸し出し準備作業
- ・環境整備
- ・ネイルの指導
- ・講話
- ・避難経路の確認のサポート



◆工夫していること

- ・学習支援の際には、前もっての連絡調整と当日の確認を担当の先生、ボランティアさんに行い、ボランティアさんには、活動記録を書いて頂き担当の先生にも伝え、次の活動に繋げている。
- ・登校指導の後に気になる事などを聞くようにしている。
- ・初めてのボランティアに入る方は校長室で顔合わせを行っている。



◆成果と課題

- 【学】学習支援のおかげで、生徒の学習意欲が高められた。
- 【学】ネイル指導のおかげで、将来の職業について考えるきっかけになった。
- △【コ】ボランティアさんの希望する内容が、学校の要望に無い事もあり、意欲に応えられない事がある。

豊見城市学校支援地域本部(豊見城市)

構成学校	上田小学校、長嶺小学校、座安小学校、豊見城小学校、伊良波小学校、とよみ小学校、豊崎小学校、豊見城中学校、長嶺中学校、伊良波中学校				
開始年度	H20年	登録ボランティア	323人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	教育委員会		勤務時間	年間1,001時間	

◆代表的・特徴的な活動

- ・毎週木曜日の学習支援室での個別指導（上田小）
- ・三線クラブの講師（長嶺小、座安小、伊良波小）
- ・運動会の空手、エイサーの演技指導、陸上練習の指導（座安小）
- ・大学生ボランティアによる不登校児童への学習支援（豊見城小）
- ・校内児童お話し大会代表児童の指導（とよみ小）
- ・草刈機等のメンテナンス、一輪車等のパンク修理（とよみ小）
- ・地震・津波対策講話と避難訓練（豊崎小）
- ・地域体験学習（豊見城中）
- ・部活動の外部指導（長嶺中）
- ・ハーリー、旗頭の指導（伊良波中）



◆工夫していること

- ・ボランティア紹介の会を行い、児童や職員にたくさんの方が関わっていることを知らせる。
- ・クラブ活動やミシンのボランティアを、学校の玄関口まで担当クラスの児童が迎えに行く。教室までの短い距離ですが、児童に案内してもらうことで、触れ合いの時間になっている。
- ・ボランティアの先生の名札を用意して児童、職員への周知を図った。
- ・教師と外部講師との事前打ち合わせや役割分担をして、講師に丸投げにならないようにしている。

◆成果と課題

- 【学】児童の学習への興味、関心、意欲を高めることができた。
- 【学】地域やボランティアの方と関わりを深めることができた。
- 【学】教師の知識や資料などからの情報のみではなく、体験者の生の声、体験したことを聞けることで、子どもたちの心に響く学習となった。
- 【学】不登校の児童には、巡回教育相談員等の様々な方々が関わりを持っている。しかし、ずっと児童に付くことができないため、ボランティアによる学習支援は助かっている。教師に比べ年齢が近く、すぐに打ち解けた雰囲気になっていることもあり、退屈させずに翌日の登校意欲に繋がっているように思える。
- △【本部】地域の文化や伝統を取り入れる学校運営に合わせて、伝統芸能、方言、琉球舞踊、空手等の人材発掘を行っていきたい。
- △【コ】本市は学習支援の依頼は多いが、人材が足りない現状である。退職教員の方々を人材発掘するため、周知等、様々な取り組みを行っているが、なかなか増えない状況であり、今後の課題である。



伊波中学校区支援地域本部(うるま市)

構成学校	伊波中学校、伊波小学校				
開始年度	H24 年	登録ボランティア	33 人	コーディネーター数	2 人
コーディネーターの配置場所	各学校		勤務時間	1日2時間×80日	

◆代表的・特徴的な活動

- ・読み聞かせ(伊波小、伊波中)
- ・朝の交通安全指導(伊波小)
- ・環境整備(伊波小、伊波中)
- ・夜間パトロール(伊波小)
- ・学習支援(伊波小)
- ・部活動支援(伊波中)



◆工夫していること

- ・保護者や自治会を通して、ボランティア募集の案内や呼びかけをした。(伊波小)
- ・卒業生の保護者に声をかけ、環境整備や夜間パトロールへ協力していただき、小中連携を取り、情報交換している。(伊波小、伊波中)
- ・外部コーチとの交流で意見交換している。(伊波中)



◆成果と課題

- 【コ】地域コーディネーターの活用で地域事業の情報が入り、ボランティアの活用により、先生方の負担を軽減している。
- 【学】校庭に花を植えるようになって明るくなった。
- △【コ】年間の人材活用計画・予定表の制作が必要。

与勝中学校区支援地域本部(うるま市)

構成学校	与勝中学校、南原小学校、勝連小学校				
開始年度	H24 年	登録ボランティア	48 人	コーディネーター数	3 人
コーディネーターの配置場所	各学校		勤務時間	1日2時間×80日	

◆代表的・特徴的な活動

- ・読み聞かせ(南原小、勝連小、与勝中)
- ・挨拶運動(与勝中)
- ・学習支援(与勝中)
- ・学校行事支援(与勝中)
- ・清掃活動(与勝中)
- ・登下校安全指導(南原小、勝連小)



◆工夫していること

- ・読み聞かせの時に、図書委員を活用して司会進行を行っている(与勝中)
- ・ボランティアの集合場所や控え場所を確保して、終了後に情報交換ができるようにしている。(与勝中)
- ・看板の設置(南原小、与勝中)



◆成果と課題

- 【学】コーディネーターがいることで、地域の人達との関わりが増えてきた。
- 【学】読み聞かせを行うことで、生徒の読書量が年々増えてきている。
- △【コ】読み聞かせや学習支援ボランティアの人数確保が難しい。
- △【学】もう少し地域に発信する必要がある。

与勝第二中学校区支援地域本部(うるま市)

構成学校	与勝第二中学校、平敷屋小学校				
開始年度	H24 年	登録ボランティア	46 人	コーディネーター数	2 人
コーディネーターの配置場所	各学校		勤務時間	1日2時間×80日	

◆代表的・特徴的な活動

- ・読み聞かせ(平敷屋小、与勝第二中)
- ・環境整備(平敷屋小、与勝第二中)
- ・学校行事支援(平敷屋小、与勝第二中)
- ・清掃活動(平敷屋小)
- ・挨拶運動(平敷屋小)
- ・学習支援(平敷屋小)



◆工夫していること

- ・小学校保護者と中学校保護者が連携を取れるように情報発信を心がけている。(与勝第二中)
- ・毎週決まった時間に管理者や教職員、事務職員と顔を合わせ、よりよい活動ができるようにしている。(与勝第二中)
- ・年間計画に位置づけて、意図的・計画的にボランティアを活用している。(平敷屋小)
- ・子どもたちのために、ボランティアと学校職員が心が一つになれるよう、コミュニケーションの場、情報交換の場を設定している。(平敷屋小)



◆成果と課題

- 【学】コーディネーターが地域と繋がっていて、地域人材をよく把握しているため、連携がスムーズである。また、計画的に実施している学校支援ばかりでなく、急な支援ボランティアの要望にも応えてくれるので、助かっており、なくてはならない存在である。
- 【学】コーディネーターに依頼する事によって、学校の先生方の負担が軽減された。
- △【学】現在のコーディネーターの仕事を引き継いでくれる、後継者が見つかるか課題である。
- △【コ】教職員の意識がまだまだ低いため、依頼が少なかった。何をすればよいかわからないこともあった。(やる気満々なのに・・・)

あげな中学校区支援地域本部(うるま市)

構成学校	あげな中学校、あげな小学校、川崎小学校、天願小学校				
開始年度	H24 年	登録ボランティア	100 人	コーディネーター数	4 人
コーディネーターの配置場所	各学校		勤務時間	1日2時間×80日	

◆代表的・特徴的な活動

- ・読み聞かせ(川崎小、天願小、あげな小、あげな中)
- ・学習支援(川崎小) ・部活動支援(あげな中)
- ・学校行事支援(川崎小、あげな中)
- ・登下校安全指導(あげな小、川崎小、天願小)



◆工夫していること

- ・学校の地域連携担当者と地域コーディネーターと連絡を密にし、情報共有を行った。(小中)
- ・学校の方針や要望を確認し、調整を確実にを行った。
- ・読み聞かせ後の情報交換を実施した。
- ・自治会や老人会、PTAとの連携をとりながら活動を行った。
- ・先生方と空いた時間に情報交換をしている。



◆成果と課題

- 【学】地域人材の支援により、学校だけではできなかった取組ができた。
- 【学】PTAのOBやボランティアが学校に入ることによって学校の教育活動の活性化につながっている。
- △【コ】相互理解をさらに深め、関係機関との連携をさらに進めていく必要がある。
- △【学】本事業の周知のためにさらに広報活動に努めていく必要がある。

具志川中学校区支援地域本部(うるま市)

構成学校	具志川中学校、兼原小学校、赤道小学校				
開始年度	H24 年	登録ボランティア	85 人	コーディネーター数	3 人
コーディネーターの配置場所	各学校		勤務時間	1日2時間×80日	

◆代表的・特徴的な活動

- ・読み聞かせ(赤道小、兼原小、具志川中)
- ・環境整備(赤道小、具志川中)
- ・学校行事支援(赤道小、具志川中)
- ・清掃活動(赤道小)
- ・感謝集会(兼原小)
- ・学習支援(兼原小、具志川中)



◆工夫していること

- ・学校とボランティアの関係を密にするために情報交換の場を数多く持っている。(具志川中)
- ・職員とコミュニケーションを取り要望等を引き出しながら事業を展開していく。(兼原小)
- ・ボランティアの方を感謝集会にお招きし子ども達へ紹介する。(兼原小)
- ・小学校保護者と先生方の連携が取れるように情報発信を心がけている(赤道小)



◆成果と課題

- 【学】コーディネーターに依頼する事によって、学校の先生方の負担が軽減された。
- △【学】学校の修繕を依頼する場合にボランティアの都合に合わせるため、早急な対応ができないことがあった。
- △【コ】居場所作りで関わった生徒たちからの甘えや依存に対して、どこまで対応していいのか、ボランティアの方々の葛藤があった。
- △【学】学校と地域を結ぶには、学校・コーディネーター・地域の連携を密にしていく必要がある。

具志川東中学校区支援地域本部(うるま市)

構成学校	具志川東中学校、具志川小学校				
開始年度	H22 年	登録ボランティア	65 人	コーディネーター数	2 人
コーディネーターの配置場所	各学校		勤務時間	1日2時間×80日	

◆代表的・特徴的な活動

- ・読み聞かせ(具志川小、具志川東中)
- ・学習支援(具志川小、具志川東中)
- ・夏休み・二学期勉強会(具志川東中)
- ・制服リサイクル活動(具志川東中)
- ・学校行事支援(具志川小)
- ・登下校安全指導(具志川小)



◆工夫していること

- ・学びの雰囲気や地域を広げる意味で、地域の高校生、大学生の先輩を中心に子ども達の自主学習を補佐する学習応援ボランティアを募集し、学習の支援を行っている。
- ・制服リサイクルの利用について、地域連携室で土日を含め安価での販売・寄付活動を行っている。
- ・各組織の長や責任者との連絡を密にし、活動の仕方や状況等の把握に努めている。
- ・他の学校のコーディネーターと情報交換を行い、活動を客観的にとらえ直し活動を推進した。

◆成果と課題

- 【コ】組織的なボランティアと個々の特技を生かしたボランティアの活用が図れた。
- 【学】勉強会は塾に通っていない生徒の学習支援や生徒間の学びの雰囲気づくりに効果があった。
- △【コ】活動の継続を図るために、活動を充実させ、参加して良かったと思えるような手立ての工夫
- △【学】夏休み勉強会は教室のクーラー設置が課題である。

高江洲中学校区支援地域本部(うるま市)

構成学校	高江洲小学校、中原小学校				
開始年度	H24 年	登録ボランティア	65 人	コーディネーター数	2 人
コーディネーターの配置場所	各学校		勤務時間	1日2時間×80日	

◆代表的・特徴的な活動

- ・読み聞かせ(高江洲小、中原小)
- ・読み聞かせ会による書籍の修繕(中原小)
- ・学校行事支援(高江洲小)
- ・清掃活動・美化作業(高江洲小、中原小)
- ・交通安全と挨拶運動(高江洲小)
- ・学習支援(高江洲小、中原小)



◆工夫していること

- ・地域との連携を図る場には、コーディネーターが同席するようにしている。(高江洲小)
- ・地域連携教諭、校長、教頭が連携を行う窓口になっている。(高江洲小)
- ・地域連携室を中心にした企画・立案ができる。(中原小)



◆成果と課題

- 【学】コーディネーターに依頼する事によって、学校職員の負担が軽減された。
- 【コ】在籍する子ども達と多く関わることができ、現状把握ができる。
- △【学】学校と地域を結ぶには、学校・コーディネーター・地域の連携を密にしていく必要がある。そのために、学校に連携室のような場所がほしい。読み聞かせ、交通安全のボランティアをねぎらったりお茶会をするような場所がなく、労をねぎらう機会をもつことができない。

彩橋中学校区支援地域本部(うるま市)

構成学校	彩橋中学校、彩橋小学校				
開始年度	H25 年	登録ボランティア	40 人	コーディネーター数	2 人
コーディネーターの配置場所	各学校		勤務時間	1日2時間×80日	

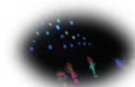
◆代表的・特徴的な活動

- ・読み聞かせ(彩橋小、彩橋中)
- ・登校支援活動(彩橋小、彩橋中)
- ・放課後子ども教室と夏休み勉強部屋(彩橋小、彩橋中)
- ・各地域との調整係(彩橋小、彩橋中)
- ・授業へ協力できる地域の方々への調整(彩橋小、彩橋中)



◆工夫していること

- ・各自治会との調整を定期的に行っている
- ・学校への協力体制ができるように、読み聞かせメンバーを増やす取組をしている
- ・学校の先生方がコーディネーターと気軽に調整ができるように出勤日を固定している(毎週木)
- ・放課後子ども教室として地域の方々から1・2年生は昔遊びや歌など、3～6年生は習字とそろばんを基本的実践している。



◆成果と課題

- 【学】今年度、新しい取組ができた。読み聞かせでは朝会で全児童生徒前でクリスマスバージョンの読み聞かせを実施できた。また、夏休みの勉強部屋開催。
- △【コ】学校と地域を更に結ぶには、人材バンクの作成が必要。今後、各地域の活用できる人材を捜しながら作成していきたい。



平良中学校区支援地域本部(宮古島市)

構成学校	平良中学校・平良第一小学校・南小学校				
開始年度	H20年	登録ボランティア	60人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	市教育委員会	勤務時間	8:30～17:15		

◆代表的・特徴的な活動

- ・授業サポートと放課後補習(南小)
- ・水泳授業サポート、放課後水泳指導(平良中、平良第一小)
- ・十五夜のシーシャーパー作りと講話(南小)
- ・花壇の花植え(南小)



◆工夫していること

- ・放課後子ども教室とも連携し、学習の遅れている児童への対応にあたる。
- ・教職員とコーディネーター、ボランティアでの意見交換の場をつくる。
- ・学校長とコーディネーターが定期的に現状報告と課題解決に向け、よい環境になるよう話し合っている。

◆成果と課題

- 【本部】各校区の報告・連絡・相談ができ、互いの活動に活かすことが出来ている。
- 【学】ボランティアを入れることで教職員に余裕が出来た。
- 【コ】様々なボランティアの方が関わり、児童・生徒の可能性を引き上げている。
- △【コ】地域連携を苦手とする学校長のもとでは、有効活用できないのが現状。
授業に入る支援依頼には、ボランティアの資質が重要で適応する人材確保が難しい。

佐良浜中学校区支援地域本部(宮古島市)

構成学校	佐良浜中学校、佐良浜小学校				
開始年度	H20年	登録ボランティア	78人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	佐良浜中学校	勤務時間			

◆代表的・特徴的な活動

- ・平日の放課後、土曜日の午前中に図書館での学習をボランティアが見守りサポート(佐良浜中)
- ・ハーリー(海神祭)や地域の伝統的な産業(かつお漁)についての講話(佐良浜小)
- ・週1の読み聞かせ、定期的に体育館にて趣向を凝らした合同読み聞かせを実施(佐良浜小)
- ・本の読み聞かせ、自分の経験談、仕事や資格、また地域の伝統行事の話をしてもらう「読み語り」(佐良浜中)



◆工夫していること

- ・学校行事や先生方に合わせ学校訪問をする。
- ・ボランティアと情報交換する場を設けている。
- ・学校側と学校や地域について情報交換し、生徒や職員へ、地域への呼びかけ。

◆成果と課題

- 【学】子どもと地域の方との関わりができた。
- 【コ】放課後の学習支援では、学習する習慣だけでなく、異学年交流、学び合いが見られた。
- △【学】活動の内容や時間配分などの事前打ち合わせが必要。
- △【コ】ボランティアを幅広く活用出来ていない。



南城市学校支援地域本部(南城市)

構成学校	玉城中学校、大里中学校、知念中学校、佐敷中学校 久高小中学校、船越小学校、玉城小学校、百名小学校、知念小学校、馬天小学校、佐敷小学校、大里北小学校、大里南小学校 玉城幼稚園、知念幼稚園、久高幼稚園、佐敷幼稚園、大里北幼稚園、大里南幼稚園				
開始年度	H20年	登録ボランティア	295人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	教育委員会	勤務時間	週27時間		
◆代表的・特徴的な活動 <ul style="list-style-type: none"> 授業中や放課後、夏休みの学習支援（採点補助、個別指導） 手話や空手、ヒップホップダンス等のクラブ活動指導 学校での環境にやさしい掃除の指導 校内や通学路の環境整備 					
◆工夫していること <ul style="list-style-type: none"> 学校でのボランティア集会 読み聞かせボランティアの育成強化 ボランティア組織の再構築 民生委員や主任児童委員、クリーン指導員といった専門性の高い方々との連携 					
◆成果と課題 <ul style="list-style-type: none"> ○【コ】 新しい分野のボランティア活動ができた。 ○【教委】 活動が低迷していた地域で地域の方々と話し合いボランティア組織を立ち上げることができた。 △【コ】 特定のボランティアに活動が偏って、負担感を与えることがある。 △【コ】 学校との依頼・派遣の調整でうまくできないことがある。 					



本部町学校支援地域本部(本部町)

構成学校	本部小学校 本部中学校				
開始年度	H20年	登録ボランティア	210人	コーディネーター数	2人
コーディネーターの配置場所	各学校	勤務時間	週5時間×44週		
◆代表的・特徴的な活動 <ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせ（本部小学校） 文化教養部の父母が中心となって毎週火曜日の朝15分を利用して絵本の読み聞かせを行っている。 ふれあい給食支援（本部中学校） 給食の時間に各クラスへボランティアさんに入って頂き、一緒に食事をとり交流を図る「ふれあい給食支援」を定期的で開催。終了後、事業説明及び意見交換会を実施している。 					
◆工夫していること <ul style="list-style-type: none"> ボランティアをPTAに依頼することで学校とPTAの親睦も兼ねて実施している。 ボランティア（地域団体）と児童の交流を通すことで親密度が増し、より充実した支援を展開できるよう目指す。 					
◆成果と課題 <ul style="list-style-type: none"> ○学校、支援ボランティア、地域コーディネーターの定例ミーティング等を定期的に行い、情報を共有し活動を行うことと、ボランティアのコミュニケーションを図ることで、子どもたちにとってもいい支援ができた。 △支援日程が不特定なので、ボランティアの調整が難しい。学校からの要請が少ない（偏りがある）ため、登録していても活躍が少ないボランティアさんがいる。 					



読谷中学校区支援地域本部(読谷村)

構成学校	読谷中学校 読谷小学校 渡慶次小学校 喜名小学校				
開始年度	H22年	登録ボランティア	50人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	教育委員会		勤務時間	週6時間×38週	

◆代表的・特徴的な活動

- ・補習時間のまるつけ
- ・家庭科授業ミシン、手縫い指導
- ・避難訓練の補助
- ・昔ながらの豆腐づくり指導・補助



◆工夫していること

- ・コーディネーターは人材ネットワークを広げるため地域や学校行事等に積極的に参加している。
- ・定年後の方にも協力を得ている。
- ・平和を考える集会等では地域の公民館や老人会員へ講師依頼をしている。
- ・他のボランティアサークルと情報交換をしている。

◆成果と課題

- ボランティアの培ってきた経験を活かし生きがいづくりにもなっている。
- 子ども達と大人のコミュニケーションが図れ、世代間交流にもなっている。
- 【学】コーディネーターに依頼することによって、先生方の負担が軽減された。
- △活用要請がある学校と利用がない学校があり、事業の理解と情報提供に努める。

古堅中学校区支援地域本部(読谷村)

構成学校	古堅中学校 古堅小学校 古堅南小学校				
開始年度	H22年	登録ボランティア	30人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	教育委員会		勤務時間	週6時間×38週	

◆代表的・特徴的な活動

- ・補習時間のまるつけ
- ・平和学習にて地域の戦争体験者に講師を依頼
- ・校内の環境整備、小修繕作業



◆工夫していること

- ・各学校の職員会議等で事業説明をし理解を得ている。
- ・コーディネーターはボランティアと連絡を密にし依頼体制を整えている。
- ・ボランティアの特技、趣味等を活かせるよう依頼のマッチングを図っている。
- ・ボランティア養成講座を開催し、ボランティアへの理解と登録者を増やしている。

◆成果と課題

- 地域を越えてでもボランティア依頼に協力してくれる方が多いので助かっている。
- 平和学習等に体験者の生のお話を聞かせることで、心に響く学習ができた。
- △学校によって依頼件数に偏りがあるので、積極的活用を促すよう学校訪問を増やす。
- △ボランティア登録者の中にも就職する方が多く、人材の開拓をしていく必要がある。

北中城村学校支援地域本部(北中城村)

構成学校	北中城中学校、北中城小学校、島袋小学校				
開始年度	H20年	登録ボランティア	80人	コーディネーター数	3人
コーディネーターの配置場所	教育委員会	勤務時間	4H×週4(1人)、4H×週1(2人)		

◆代表的・特徴的な活動

- ・学習支援(小学校…授業中クラスに入って支援、中学校…個別支援)
- ・地域の伝統芸能・文化体験(体育祭で発表)
- ・大型バスの運転手(校外学習等児童生徒の送迎)
- ・ミシン学習の補助 ・サマースクールでの〇つけ
- ・環境整備(枝の剪定、教材園整備) ・中学校読み聞かせ活動



◆工夫していること

- ・コーディネーター同士の協力体制(人材情報共有など)
- ・父母教師会(PTA)との連携(学年やクラス単位でのボランティア依頼の場合は、まずはクラスや学年の父母に協力依頼する)
- ・安心してボランティア活動ができるよう、活動のある日はコーディネーターも一緒に参加している

◆成果と課題

- 【学】小学校のクラスでの定期的な学習支援などは、担任とボランティアの方の直接の連絡体制がありスムーズに活動ができている
- △【コ】中学校の学習支援は授業の入れ替えがあったり、教科担任制ということもあり調整に注意が必要
- 【本部】既存のボランティア活動も大事にしつつ、地域本部を通じたボランティア支援の充実も図れてきている

中城村学校支援地域本部(中城村)

構成学校	中城中学校・中城小学校・津覇小学校・中城南小学校				
開始年度	H24年	登録ボランティア	44人	コーディネーター数	3人
コーディネーターの配置場所	教育委員会生涯学習課	勤務時間	4時間×150日		

◆代表的・特徴的な活動

- ◇中学校
 - ・様々な職種による職業人講話・沖縄戦体験者による平和学習講演会(中城中学校)
 - ・琉大留学生との交流を通して行われた国際理解教育における通訳ボランティア(中城中学校)
 - ・学生ボランティアによる夏休み補習の学習支援(中城中学校)
- ◇小学校
 - ・学生ボランティアによる漢字検定の試験官補助(中城南小学校)



◆工夫していること

- ・ボランティア同士の情報交換会の実施
- ・近隣大学へのボランティア要請
- ・各学校との連携

国際理解教育→

◆成果と課題

学習支援☆夏休み補習→

- 【本部】地域(ボランティアさん)と学校との連携が図られた。
- 【コ】積極的に参加してくれるボランティアさんが増えてきた。
- △【コ】各学校からの要請を増やしていく為の工夫が必要
- △【本部】学校側からの要請を増やす為にもより多くの人材確保に努める必要がある。



西原町中学校区支援地域本部(西原町)

構成学校	坂田小学校・西原小学校・西原南小学校・西原中学校・西原東中学校				
開始年度	H21年	登録ボランティア	153人	コーディネーター数	5人
コーディネーターの配置場所	各小・中学校		勤務時間	週2回 3時間程度	

◆代表的・特徴的な活動

- ・本の読み聞かせ（地域ボランティアによる読み聞かせ）
- ・学習支援（退職教員、大学生ボランティアによる学習支援）
- ・環境整備（地域ボランティアによる清掃活動、樹木剪定）
- ・花いっぱい運動（地域・保護者ボランティアによる花植栽）
- ・学習用具の収納棚作成
- ・部活動支援（ボランティアコーチによる部活動指導）
- ・家庭農園をしている人による野菜作り
- ・地域の書道講師による習字指導



◆工夫していること

- ・職員とのコミュニケーションを意識し、会話から需要を引き出す。
- ・ボランティアさんが来校しやすい雰囲気づくりに気配りする。
- ・PTA会長、事務局や自治会長との情報交換を密に行う。
- ・校内にコーディネーターの居場所をつくり、教員との連携を図る。
- ・他のコーディネーターよりアドバイスを頂くようにしている。



◆成果と課題

- 大学生の学習支援ボランティアの確保ができた。継続し、ボランティア数を増やしたい。
- 花いっぱい運動のボランティアの確保ができた。
- △学校支援の幅を広げる為に、ボランティア登録人数を増やす。
- △事業初年度の学校は、受け入れる学校との連携を充分に行い、職員への認知度を高める必要がある。

与那原中学校支援地域本部事業(与那原町)

構成学校	与那原中学校・与那原小学校・与那原東小学校				
開始年度	H24年	登録ボランティア	56人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	生涯学習振興課		勤務時間	5時間以内	

◆代表的・特徴的な活動

- ・物づくり学習
特別支援学校の生徒を対象に裁縫・工芸などの指導を行っている。
- ・生活科「名人をたずねて」
文化・スポーツ・芸能等々、各方面で活躍されている方々を訪ね、見聞を広げる学習
- ・算数の補習、採点ボランティア
学力向上月間における補習指導で、プリントの丸つけを行う。



◆工夫していること

- ・生徒のレベルに合わせ、何をつくるか担当の先生とボランティアの方と相談しながら取り組んでいる。
- ・与那原町コミュニティセンター登録サークルの方へボランティアの協力を要請。
- ・ボランティアには、出来るときに参加できるように、各人スケジュールを立ててもらう。

◆成果と課題

- 【コ】ボランティアにて参加協力の呼びかけをして下さりサポートメンバーが増えた。
- 【コ】地域や各種サークルの理解、積極的な参加で充実した活動を行えた。
- 【学】ボランティアの協力があり、生徒を十分に指導することができた。
- △【コ】学校と十分に打ち合わせをすることができず、活動内容に若干相違があった。



南風原中学校区支援地域本部(南風原町)

構成学校	南風原中学校、南風原小学校、北丘小学校				
開始年度	H21年	登録ボランティア	220人	コーディネーター数	2人
コーディネーターの配置場所	中央公民館	勤務時間	9:00～17:00		

◆代表的・特徴的な活動

- ・南風原中 町の農業、伝統芸能、文化・歴史、伝統工芸、産業の講話や体験学習
- ・南風原小 南風原平和ガイドの会、町文化センター職員による平和学習
- ・北丘小 地元農家さんの指導のもと、PTAまつり販売を目標に行った野菜栽培



◆工夫していること

- ・多様な支援内容に対応するために、常に地域の情報を把握する。
- ・教師や講師との連絡にFAXやメールを活用することで、時間を効率的につかっている。
- ・支援後の地域の反応を意識的に学校に返すよう努める。



◆成果と課題

- 【学】 農業、伝統工芸、商工などの各分野がキャリア学習支援に参加し、各業種との連携強化が図れた。
- 【本部】 ボランティア経験者から新しいボランティアを紹介され、人材が増えた。
- △【本部】 新規の支援依頼に対する、新しい専門性をもった人材の確保。

南星中学校区支援地域本部(南風原町)

構成学校	南星中学校、津嘉山小学校、翔南小学校				
開始年度	H21年	登録ボランティア	220人	コーディネーター数	2人
コーディネーターの配置場所	中央公民館	勤務時間	9:00～17:00		

◆代表的・特徴的な活動

- ・南星中 サークルや専門家による三線、合唱、ギターの実技指導
- ・津嘉山小 町内外から専門家を招いた「福祉8コース」の講話と体験学習
- ・翔南小 地元の文化・芸能、食、方言の講話と体験学習。「伝統文化週間のかすりロード道すねー」



◆工夫していること

- ・教師とボランティア双方が「やってよかった」と思える学習支援になるように実施前の打ち合わせを確実に行う。
- ・実施後は、教師、ボランティア双方より感想の聞き取りを行い、課題があった場合は、対策を講じ次回へ生かすようにしている。



◆成果と課題

- 【学】 専門的な知識を持った講師から学ぶことで、内容の深い授業となった。
- 【本部】 サークルで学習支援することが、生涯学習の発表の場となり、ボランティア自身の自信にもつながった。
- △【本部】 主要教科の学習支援者（退職教員など）の不足。

渡嘉敷村学校支援地域本部(渡嘉敷村)

構成学校	渡嘉敷小中学校、阿波連小学校				
開始年度	H21年	ボランティア人数	53人	コーディネーター数	1人
コーディネーターの配置場所	教育委員会		勤務時間		

◆代表的・特徴的な活動

- ・毎週月曜日の読み聞かせ
 - ・太鼓指導
 - ・部活指導、部活後送迎
 - ・エイサー指導
 - ・運動会前の草刈作業
 - ・三線指導
- ・7月に開催される「ハナリ島遠泳大会」において、地域のダイビングインストラクターの方々もボランティアで参加して頂いている。



◆工夫していること

- ・学校への定期的な訪問
- ・地域のボランティア登録をされている方との情報交換やコミュニケーションを密にとる
- ・ボランティアの方が支援しやすいように、各事業に対して細かく調整を行う



◆成果と課題

○毎年、読み聞かせや太鼓・エイサー・三線指導は決まった方が指導に入っているが、毎年、快く引き受けてくださる。また家庭科の授業支援や水泳学習の監視・ハナリ島遠泳時にはたくさんのボランティアの方が協力して頂きました。

△今年度は事業後、生徒・児童からの感想やボランティアの支援後の感想を聞く時間が持てず「成果」や、「反省」につなぐことが出来なかった事業があった。今後は感想も聞けるよう改善していきたい。

八重瀬町学校支援地域本部(八重瀬町)

構成学校	東風平中・具志頭中・東風平小・白川小・具志頭小・新城小				
開始年度	H23年	登録ボランティア	110人	コーディネーター数	2人
コーディネーターの配置場所	教育委員会		勤務時間	週20時間以内	

◆代表的・特徴的な活動

- ・職業インタビュー
- ・方言指導
- ・平和学習
- ・町内探索補助員
- ・学習支援
- ・クラブ講師
- ・家庭科授業補助
- ・放課後巡視
- ・ゲストティーチャー



◆工夫していること

- ・教師とのコミュニケーションを意識しながらボランティア配置に努める。
- ・ボランティア発掘の為、地域で行われる行事や区長会に参加し声掛けをしている。
- ・ボランティアが学校に入りやすいように情報の共有を心がけている

◆成果と課題

○【ボ】声掛け運動を兼ね徒歩で放課後巡視をしていると見落とししていた、学校周辺の危険な箇所を発見するなど一石二鳥。

○【学】新規のボランティアも増えて地域に少しずつ浸透しつつある。

△【コ】学校により支援を必要とするところの隔りがある。

学校支援地域本部事業 実施状況一覧

市町村名	学校支援地域本部名	学校名	学習支援	登下校安全指導	クラブ部活動指導	環境整備	学校行事補助
名護市	久志中学校区地域連携協議会	久志中学校	○	○	○	○	○
		久志小学校	○	○	○	○	○
		久辺中学校	○	○	○	○	○
		久辺小学校	○	○	○	○	○
		東江中学校	○	○	○	○	○
		東江小学校	○	○	○	○	○
		瀬喜田小学校	○	○	○	○	○
		大宮中学校	○	○	○	○	○
		大宮小学校	○	○	○	○	○
		糸満中学校	○	○	○	○	○
		糸満小学校	○	○	○	○	○
		糸満南小学校	○	○	○	○	○
		兼城中学校	○	○	○	○	○
		兼城小学校	○	○	○	○	○
西崎中学校	○	○	○	○	○		
西崎小学校	○	○	○	○	○		
光洋小学校	○	○	○	○	○		
潮平中学校	○	○	○	○	○		
潮平小学校	○	○	○	○	○		
越来小学校	○	○	○	○	○		
コザ小学校	○	○	○	○	○		
中の町小学校	○	○	○	○	○		
安慶田小学校	○	○	○	○	○		
諸見小学校	○	○	○	○	○		
島袋小学校	○	○	○	○	○		
山内小学校	○	○	○	○	○		
北美小学校	○	○	○	○	○		
美里小学校	○	○	○	○	○		
美東小学校	○	○	○	○	○		
宮里小学校	○	○	○	○	○		
高原小学校	○	○	○	○	○		
室川小学校	○	○	○	○	○		
美原小学校	○	○	○	○	○		
泡瀬小学校	○	○	○	○	○		
比屋根小学校	○	○	○	○	○		
越来中学校	○	○	○	○	○		
コザ中学校	○	○	○	○	○		
山内中学校	○	○	○	○	○		
美里中学校	○	○	○	○	○		
美東中学校	○	○	○	○	○		
安慶田中学校	○	○	○	○	○		
宮里中学校	○	○	○	○	○		
沖繩東中学校	○	○	○	○	○		
豊見城市学校支援地域本部	○	○	○	○	○		
長嶺小学校	○	○	○	○	○		
名護市	宜野湾市学校支援地域本部事業	普天間小学校	○	○	○	○	○
		普天間第二小学校	○	○	○	○	○
		大山小学校	○	○	○	○	○
		大謝名小学校	○	○	○	○	○
		嘉数小学校	○	○	○	○	○
		志真志小学校	○	○	○	○	○
		長田小学校	○	○	○	○	○
		宜野湾小学校	○	○	○	○	○
		普天間中学校	○	○	○	○	○
		真志堂中学校	○	○	○	○	○
		嘉数中学校	○	○	○	○	○
		宜野湾中学校	○	○	○	○	○
		石垣小学校	○	○	○	○	○
		新川小学校	○	○	○	○	○
八島小学校	○	○	○	○	○		
吉原小学校	○	○	○	○	○		
大浜中学校	○	○	○	○	○		
浦添中学校	○	○	○	○	○		
浦添小学校	○	○	○	○	○		
前田小学校	○	○	○	○	○		
仲西中学校	○	○	○	○	○		
仲西小学校	○	○	○	○	○		
浦城小学校	○	○	○	○	○		
宮城小学校	○	○	○	○	○		
神森中学校	○	○	○	○	○		
神森小学校	○	○	○	○	○		
内間小学校	○	○	○	○	○		
沢岨小学校	○	○	○	○	○		
港川中学校	○	○	○	○	○		
牧港小学校	○	○	○	○	○		
港川小学校	○	○	○	○	○		
浦西中学校	○	○	○	○	○		
当山小学校	○	○	○	○	○		
屋我地中学校	○	○	○	○	○		
屋我地小学校	○	○	○	○	○		
羽地中学校	○	○	○	○	○		
真喜屋小学校	○	○	○	○	○		
羽地小学校	○	○	○	○	○		
稲田小学校	○	○	○	○	○		
屋部中学校	○	○	○	○	○		
安和小学校	○	○	○	○	○		
屋部小学校	○	○	○	○	○		
名護中学校	○	○	○	○	○		
名護小学校	○	○	○	○	○		
大北小学校	○	○	○	○	○		

学校支援地域本部事業 実施状況一覧

市町村名	学校支援地域本部名	学校名	学習支援	登下校安全指導	クラブ活動指導	環境整備	学校行事補助	
豊見城市	豊見城市学校支援地域本部	座安小学校	○	○	○	○	○	
		豊見城小学校	○	○	○			
		伊良波小学校	○	○	○			
		とよみ小学校	○	○	○			
		豊崎小学校	○					
		豊見城中学校	○					
		長嶺中学校	○					
		伊良波中学校	○					
		伊波中学校	○					
		伊波小学校	○					
		与勝中学校	○					
		与勝小学校	○					
		南原中学校	○					
		勝連小学校	○					
うるま市	伊波中学校支援地域本部	伊波中学校	○	○	○	○	○	
		伊波小学校	○	○	○	○	○	
		与勝中学校	○	○	○	○	○	
		与勝小学校	○	○	○	○	○	
		与勝第二中学校						
		与勝第二小学校	○	○	○	○	○	
		平敷屋小学校	○	○	○	○	○	
		あげな中学校	○	○	○	○	○	
		あげな小学校	○	○	○	○	○	
		川崎小学校	○	○	○	○	○	
		天願小学校	○	○	○	○	○	
		具志川中学校	○	○	○	○	○	
		赤道小学校	○	○	○	○	○	
		兼原小学校	○	○	○	○	○	
宮古島市	具志川東中学校支援地域本部	具志川東中学校	○	○	○	○	○	
		具志川東小学校	○	○	○	○	○	
		高江洲中学校	○	○	○	○	○	
		中原小学校	○	○	○	○	○	
		彩橋中学校	○	○	○	○	○	
		彩橋小学校	○	○	○	○	○	
		平良中学校	○	○	○	○	○	
		平良第一小学校	○	○	○	○	○	
		南小学校	○	○	○	○	○	
		佐良浜中学校	○	○	○	○	○	
		佐良浜小学校	○	○	○	○	○	
		玉城中学校	○					
		大里中学校						
		知念中学校						
佐敷中学校	○							
南城市	南城市学校支援地域本部	久高小学校	○	○	○	○	○	
		船越小学校	○					
		玉城小学校	○					
		百名小学校	○					
		知念小学校	○					
		萬天小学校	○					
		佐敷小学校	○					
		大里北小学校	○					
		大里南小学校	○					
		玉城幼稚園	○					
		知念幼稚園	○					
		久高幼稚園	○					
		大里北幼稚園	○					
		大里南幼稚園	○					
南城市	南城市学校支援地域本部	本部小学校	○	○	○	○	○	
		本部中学校	○	○	○	○	○	
		読谷中学校						
		読谷小学校	○					
		渡慶次小学校	○					
		寛名小学校	○					
		古堅中学校	○					
		古堅小学校	○					
		古堅南小学校	○					
		北中城中学校	○					
		北中城小学校	○					
		島袋小学校	○					
		中城中学校	○					
		中城小学校						
津覇小学校								
西原町	西原町学校支援地域本部	中城南小学校	○	○	○	○	○	
		西原中学校	○	○	○	○	○	
		西原東中学校	○	○	○	○	○	
		坂田小学校	○	○	○	○	○	
		西原南小学校	○	○	○	○	○	
		西原小学校	○	○	○	○	○	
		与那原中学校	○	○	○	○	○	
		与那原小学校	○	○	○	○	○	
		与那原東小学校	○	○	○	○	○	
		南風原中学校	○	○	○	○	○	
		南風原小学校	○	○	○	○	○	
		北丘小学校	○	○	○	○	○	
		津嘉山小学校	○	○	○	○	○	
		翔南小学校	○	○	○	○	○	
渡嘉敷村	渡嘉敷村学校支援地域本部	渡嘉敷小中学校	○	○	○	○	○	
		阿波連小学校	○					
		東風平中学校	○	○	○	○	○	
		具志頭中学校	○	○	○	○	○	
		東風平小学校	○	○	○	○	○	
		白川小学校	○	○	○	○	○	
		具志頭小学校	○	○	○	○	○	
		新城小学校	○	○	○	○	○	
		八重瀬町	八重瀬町学校支援地域本部事業					